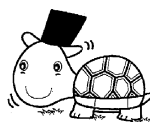




三輪さやか



きらめき亀山21 かめさん

きらめき亀山21企画会議
amani@helen.ocn.ne.jp

第61号

2006年4月21日発行

目次:

森林の健康診断ってなに?	1
市民交流の日 みつまたの森	2
亀山あるこうかい発足 子どもエコフェスタさくら祭	3
今後の行事予定	4



最近新聞にも何度か取り上げられている森林の健康診断、従来なかった新しい試みです。
市民ボランティアと大学の研究者がそれぞれの得意分野を活かして参加しています

準備のスタッフ会議
三重大学生物資源学部
高山研究室にて



2006年5月21日(日)
19:30~21:30
「市民交流の日」
親子のきずなを話し合おう

どなたでもご参加いただけます。

「森林(もり)の健康診断」ってなに?

鈴鹿川流域で初めて開催されます。

私たちの命の源、鈴鹿川水源の森が荒れています！
半世紀近く昔、先人達が苦労して植林したスギやヒノキの人工林が、今とても危険な状態になっています。木材輸入の自由化や過疎化などにより林業が衰退し、森林に人の手が入らなくなったまま放置されて何十年・スギなどが混み過ぎて陽光が入らず、細くひよろひよろの木になるばかりでなく、下草が茂らなずにむき出しになった地面は保水力が低下し、雨により流出してしまいます。その結果がもたらすものは、土砂崩れなどの自然災害となり私たちの暮らしを脅かします。さらにはその水の流れ着く伊勢湾にも生態系に悪い影響を与えます。そんな現状を憂い、森林ボランティアと山主さんと三重大学等の研究者が交流・学習することで、「山仕事の心と技と楽しさ」を伝えていこうと新しい試みが始まりました。

許可を受けた山林で、手作りの道具を使って樹木の混み具合、植生や土壌を観察・計測します。

自然観察指導員三重連絡会の「自然観察会」も織り交ぜて行います。
調査結果は、専門家によるグループの手で科学的に集計・分析されます。
基本さえ学べば素人でも山の手入れ、森づくりは可能です。

自分たち、子ども達の未来をまもるため森林の整備へとつなげていきます。

日時: 5月21日(日) 10:00~15:00 頃終了

(雨天の場合、馬子唄会館で森について研修)

集合場所: 坂下の「鈴鹿峠自然の家」を集合拠点とし森林にはいります。

参加人員: 50人程度予定 参加費 500円

申し込みは氏名・住所・電話番号を「市民のショップねこの館」まで
下記のサイトからも申し込みできます。

主催: 鈴鹿川流域森林の健康診断実行委員会

<http://www.nekoyakata.mydns.jp/moriken/>



森の健康診断の研修を受けるスタッフ
小岐須の森林にて



手作りの樹高計を組み立てるスタッフ
市民活動コーナーにて
鈴鹿式樹高計と命名されました。



定例市民交流の日 2006年3月21日

「第6回市民交流会の課題から」

2月26日に行われた第6回市民交流会のまとめ資料を見ながら話し合いました。

外国人と共に暮らすには

同じ地区に住む住民としての対応 地域の住民としての共生型
外国人との付き合い方これからに禍根を残さないよう今が大切な時期

子どもとともに

思春期の子どもとどうするか困難が多い。社会問題、地域の味、安全安心の食生活、が重要。食生活をテーマとして交流会を通じて次のステップにつなぎたい。5つのテーマをつないで子ども達を巻き込んだらいいのでは。初めから駄目よは駄目。やってみて新しい何かをつかむ。テーマは入りやすい食生活より難しいことから入ったら。誰でも知っていることよりいろんな意見があるテーマのほうがいいのでは。多文化といってもいろいろ。外国人問題に限らず、高齢化や世代間の問題も多文化の問題といえる。多文化の曼荼羅図を作ったらどうだろう。子どもの居場所のテーマで結論は出なかった、難しいが、大切なことでは。いろいろな人が来た今年のテーマは良かった。理解を深めるのが大切。世の中は動いている。昔の亀山は夫婦で歩くことも後ろ指を差された。男女共同参画もいろいろな視点から考えられる。今でも男尊女卑は残っていないか調べたらどうだろう。昔の農漁業は男女一緒だった。会社制度になってからである。

いいとこ残そう

6歳までの医療費無料はいい。亀山のいいところはあ。行政と市民の協働共生のテーマがほしい。言葉だけでなく実体が大切。言える市民と言わない市民、市民の声を聞くのはどこから聞くか。きらめき亀山21の場は問題意識を出し合う場だった。昨年は異文化交流だったが行動に結びつくまでのテーマは無かった。行動に結びつかないフラストレーションがあった。



地域活動

地域活動として地域として問題を抱えている。地域を切れ口にしたら。外国、子ども、コミュニティ。行政との協働も。解決の場にしたい。行政に来てもらう。共通の意識を持つ。

2006年みつまたの森

3月も終わりになると坂本の奥の森にミツマタの花が咲き出します。この花も毎年咲くとはいつても年により差があるようです。この春は数年ぶりに開花のピークが来ました。森や沢一面を黄色く埋めています。寒さがなかなか去らず開花が遅れましたが3月下旬には森の奥まで開花が進み訪れる人も毎日のように見られました。棚田の休耕田にもミツマタは植えられています。森の大群生の素晴らしさには、とうてい及びません。やはり40分林道を歩き現地まで行かれるのがお勧めです。4月2日のみつまた祭りは雨にたたられ現地ツアーはできませんでしたが、花期が長く3週間近く楽しめるので毎年早春には、それぞれのグループで天候の良い日に訪ねられるとよいでしょう。

(写真は沢に咲き乱れるミツマタに埋もれてひとときを楽しむみなさん)





亀山あるこうかい第一回ハイキング 加太駅--->関駅

3月19日(日)亀山レクリエーション協会主催のハイキングが実施されました。ルートは加太駅から山越えをし、沓掛を経由し、東海道を関駅まで下るそこそこ長いコースです。

実はこのハイキング、亀山に「歩く会」を発足させようと企画された初イベントです。市の広報等で呼びかけたところ、関や亀山地区合わせて予想以上に参加希望者が集まり、100人近くになりました。このうち約50名がこの日、参加しました。

加太駅で簡単な準備体操をし、ほとんど車も通らない舗装された林道を登りました。両側には清流の谷川と森がひろがります。まだ新緑には早かったのですが、気持ちいい空気をいっぱい吸って緩やかな坂を上がりました。女性グループでは、おしゃべりもはずみます。

やがて、峠を越えると降り坂になり一気に諸戸林業の作業所に着きました。ここで昼食と「亀山あるこうかい」クラブの結成式です。降ってきた雨も、幸い作業場の小屋で雨宿りでき、1号線に向け進みます。当日は猛烈な西風。背中を押されるように関に向かいました。やがて吹雪いてきた頃、西の追分に着きました。

風のおかげで予定時間より1時間も早く着き、まさに自然満喫そのままのハイキングでした。「亀山あるこうかい」は103人のメンバーで発足、今期は4回のハイキングを予定しています。次回は6月4日(日)坂本棚田の野上がり祭りにあわせ石水溪から祭り会場まで歩く予定です。当日参加もできます。「あるこうかい」では入会を募っています。連絡先:「ねこの館」まで



加太駅に集合



昼食地点到着



ゴールの地藏院へ

春のイベントもたくさん続きました



3月25 - 26日の全国子どもエコフェスティバルは全国からの子ども達でにぎわいました
紙すき体験ブースにて



4月8日は、このたび西小北側に復活した「二之丸帯曲輪」(おびくるわ)に集まり説明を聞く見学者の皆さん

餅つきなんて初めて見た。実際に重いきねでついでみる子どももいました。



4月9日は亀山城多聞櫓から太岡寺縄手の桜を見ながら関の正法寺へ。さらに山越えし観音山公園の桜祭り会場へと8Kmのハイキング。約100人が歩きました。



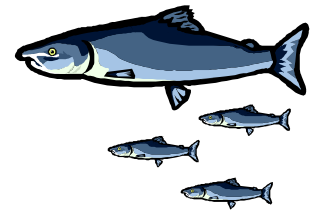
毎年恒例の坂本みつまた祭りは雨になりましたが新聞やテレビで報道されたこともあって坂本農村公園はにぎわいました。



今後の行事予定

イベント名	日時	場所
ぽっかぽかアート教室	4月23日(日) 10:00~	あいあい
ねこの館フリーマーケット	4月23日(日) 10:00~18:00	ねこの館
KIFA国際交流の会定期総会	4月25日(火) 19:30~	市役所3階 理事者控室
ぽっかぽかの会定例会	4月28日(金) 19:30~	あいあい
「きらめき亀山21」企画会議	5月1日(月) 19:30~	市役所3階 理事者控室
自然を愛する会	5月3日(水) 9:00~	鈴鹿川調査
あそびフェスタINかめやま	5月5日(金) 10:00~15:00	亀山公園芝生広場
しゃべりばKIFAMIGO	5月7日(日) 13:00~	東町1丁目 ねこの館
ぽかぽかの会おはなし会	5月11日(木) 11:00~	浜野宅
ぽっかぽかの会 お菓子作り教室	5月18日(木) 9:30~14:00	あいあい
壬申の乱にちなんだウォーキング	5月20日(土) 8:30~12:00	加太駅から 関宿まで歩行
しゃべりばKIFAMIGO	5月21日(日) 13:00~	東町1丁目 ねこの館
森林の健康診断	5月21日(日) 10:00~15:00	鈴鹿峠自然の家周辺
きらめき亀山21 市民交流の日	5月21日(日) 19:30~21:30	市役所3階 大会議室

5月3日(水)の「亀山の自然環境を愛する会」分科会は鈴鹿川に入り、生き物調査をします。
9.00神辺小学校より約300m上流の集合。
関心ある大人の人は、参加OKです。網・入れ物・長靴又はゴムぞうり、弁当持参。保険は掛けていません。
雨天は中止で、平常どおり「あいあい」で19.00より会合です。



坂本棚田野上がり祭ハイキング
6月4日(日)9:30石水溪
野外活動施設集合
棚田経由農村公園まで歩きます
帰路は石水溪を周回します。
帰着予定14:00
亀山あるこうかい会員以外は500円負担ください。
連絡先
ねこの館



市民のショップねこの館
毎日10:00~19:00オープン
連絡先090-8550-8318



ミニレポート 毎月15日に開催される京都百万遍智恩寺の手作り市は、「アーティストのフリーマーケット」です。手作り以外の物品の販売は原則禁止されているので、アクセサリややきもの、木工製品、雑貨、洋服、パン、クッキー、似顔絵、整体など、ありとあらゆる素人のあったかい手作り品・サービスが並び、活気に満ちています。15年ほど前に、この手作り市に行った時はぽつぽつとしか出店者がいなかったのですが、この4月に行ってみたら100店以上の出展者がひしめいていました。お客さんも、地元の人のみならず、観光バスのルートになっていたりと、外国人の観光客も多く、賑わっていました。(あ)

編集作成：「きらめき亀山21」企画会議

この月刊新聞は毎月21日の交流会に配布され市役所市民活動コーナーや各公共施設でも入手できます。

EMAIL amani@helen.ocn.ne.jp ホームページ <http://www6.ocn.ne.jp/~kameyama/kirameki/>

市民ネット <http://www6.ocn.ne.jp/~kameyama/> マッホー亀山 <http://www.za.ztv.ne.jp/qtuh7aip/shimin/>

「きらめき亀山21」メーリングリスト 100名以上の参加者です。携帯でもOK

加入は「きらめき亀山21」HPより。または「きらめき亀山21」広報伊藤までご連絡ください。